

ニューフェイズ

2005年6月発行

第8号

NEW PHASE(新しい風)

いつも気持ちを新たに、新しい風を翼にのせて!

平成17年度 沖縄県女性の翼の会 総会

—平成16年11月20日(土)パシフィックホテルに於いて—



結成20周年を間近に

女性の翼の会 会長
安次富 初子

平成17年度は役員の変更によって、新しい組織体制になりました。女性の翼の会結成20周年を間近に、その体制作りが整いました。これから会員相互の智恵を出し合って、20周年記念事業を、成功させたいと思っておりますので、会員の御支援をお願いします。

去年は、七期生の新垣幸子さんが県の出納長に就任され大変喜ばしい年でした。又県議会議員に辻野さんや、各市町村では多くの議員さんが誕生しました。皆さんがよいお仕事出来るように会員でバックアップして行きたいと思えます。又会員の皆さんは、地域や団体等でいろいろな役職や、自営業で頑張っております。

20年の節目に会員相互の活動の内容や、実績等がお知らせ出来ればと思っております。これからも会員の皆様が、県内外で地域発展のために、それぞれの長を生かした活動が展開されますよう願っております。

★★★女性の翼の会活動方針★★★

- (1) 女性海外セミナー『女性の翼』事業を広く紹介し、事後活動に努める。
- (2) 会員相互の研鑽と親睦に努める。
- (3) 女性団体活動や地域活動を通して、地域社会の発展に貢献する。
- (4) 海外研修の体験を活かして、女性の地位向上、国際交流の促進に寄与する。



平成16年11月20日(土)パシフィックホテルにて、平成17年度定期総会が開催された。平成16年度事業及び決算、監査報告。平成17年度事業計画(案)予算(案)などが審議され承認された。総会の後、国際交流センターから留学生が参加しての懇親会。新会員21期生へ認証書が授与された。



会長 安次富初子 ご挨拶

役員を終えて



女性の翼の会 副会長 島袋タケ(10期)

平成10年4月副会長に就任、6年余りの歳月が過ぎました。その間、石川と那覇を幾度も往復し、その距離も近くに感じております。

会の活動は常に女性の社会参画と女性の地位向上を目ざしており、その実績は大なるものがあります。活動を通し素晴らしい女性達との出会いは自己を高める機会となりました。これまで培った多くの事を今後の組織活動に生かしていきたいと思ひます。会の事業も年々充実して参りました。これまでのご支援、ご厚情に対して感謝申し上げます。



女性の翼の会 新副会長 宮平叶子(1期)

翼の会は、県の海外研修女性の翼事業開始3年後に、その事後活動の重要性に鑑み結成されました。

昨年21期生が研修に行つてこれ、会員が約270名になりました。会員の中には県三役はじめ県議や市町村議会議員等、各地域で幅広く活躍し、地域社会の発展に貢献している方々がたくさんいらっしゃいます。

翼の会は会員の資質の向上や会員相互の研鑽と親睦に努めるため、いろいろの事業を実施しています。それらは全て皆さんの会費で運営されています。そのことをご理解の上ご協力をよろしくお願い致します。

来年は20周年と言う節目に当たり、その集大成とも言える記念事業を全会員参加の下、ぜひ成功させたいと思ひます。これまでも増して皆さんの絶大なるご協力をよろしくお願い致します。



安次富会長より島袋副会長へ花束贈呈
長い間おつかれさまでした



安次富会長より21期生へ認証書授与



国際交流センターの皆さん



議長団 佐々木末子、伊良部裕子



懇談会司会 富山君子



総会司会 山川重子

春・秋の叙勲受賞おめでとうございます

沖縄県出納長に就任



新垣幸子さん(7期)

「長い間、県庁に育てていただいた。次は県民にお返しする番」。琉球政府時代から40年間の公務員生活を経て、生え抜きとしては初の女性三役に。部長時代の高い実務能力と、てきぱきとした采配ぶりが、稲嶺恵一知事の目に留まった。

知事の目玉人事とあって注目度も高いが、「名刺がなければただのおばさん」と気負いを感じさせない。引越してきたばかりでがらんとした出納室を見回しつつ、「しがらみがない女性の視点で、率直に発言していきたい」と語る。(2004年10月沖縄タイムスより)

64年琉球政府採用。女性政策室長、文化環境部次長。出納事務局長、福祉保健部長などを経て2003年から県社会福祉協議会常務理事。佛教大学通信教育部卒。

旭日双光章



小渡ハル子さん(1期)

永年に亘り社会教育と、婦人教育にご尽力された功績が認められ、平成16年秋の叙勲で社会教育功勞として旭日双光章を受章。

小渡ハル子さんは、32年に亘り婦人会活動に専念。特に沖縄県婦人連合会において昭和61年5月、赤嶺千壽会長が就任以来理事、更に副会長として赤嶺会長を補佐し、組織運営全般に携わってきた。

平成16年4月、沖婦連会長に就任され、現在活躍中である。

瑞宝単光章

与儀千代子さん(9期)

平成16年4月29日、春の叙勲で看護業務功勞として、瑞宝単光章を受章された。

今回の受章は、看護職をめざしてともに歩んでこられた多くの先輩、同僚そして現場で頑張つて居られる皆様に賜った証しの受章でもあり、共に喜び合うことが出来た。

これから地域の皆様の健康、保健医療福祉の向上のために努力したい。一方、趣味を生かしボランティア活動にも継続参加したいと考えている。



許田英子さんを
全国建築審査表
彰の委員活動で
長年の委員活動で

子さんが初め、許田さん
携わり、一九九三年に公
衆衛生の専門として市の
建築審査会委員の委嘱を
にも頑張つてほしい」と
話した。伊波市長は「本
市の受賞第一号だ。おめ
でとうございます」と労
をねぎらった。

全国建築審査会協議会表彰
連式で、伊波洋一市長から表
彰状を受け取った許田英子さ
ん(宣野湾市役所)



新生「ているる」と共に



(13期) 平良市
友利 敏子

沖縄県女性総合センターは平成8年7月にオープンしました。愛称「ているる」の命名どおり、太陽のように輝く笑顔の女性達のエネルギー発信の場所として、又新しい時代の扉を開く人材発掘と育成の場として、「自立自律」をテーマに数多くのプログラムを展開してきました。

オープン10年目を迎える「ているる」では「指定管理者制度」の導入という新しい変化に直面しています。多くの困難も予想されますが、「ピンチはチャンス」のプラス思考と十年間で培った「ているる」の底力を信じ、チャレンジして行きたいと考えています。

「あなたのているる」「私のているる」を合言葉に「沖縄県男女共同参画センター」の名称変更により新しい時代の到来を込めて、役職員一同心機一転全力で取り組んでいきます。

素晴らしい仕事と多くの輝く笑顔のエールに感謝し新生「ているる」と共に再出発です。

私の挑戦「京都遊学」



(16期) 南風原町
赤嶺 一子
(本人：左側)

6年前、「女性の翼」の一員として訪れたカナダで、希望の扉を開く一つの鍵を手にした。手軽に大学で学ぶことが可能で、サポート体制の万全であるカナダと日本の違いをまざまざと見せつけられたのである。

その時から大学への進学をこころざし、2002年沖縄大学へ入学を果たし、2年次を終えた昨年の4月私は、本土大学への交換留学制度を活用して一年間京都精華大学・環境社会学科へ学びの場を移した。

56歳という年齢の壁を乗り越え、家族に「親、妻を休業宣言」し、単身で京都へ乗り込んだ。四季折々の京都を堪能し、京都精華大学のカリキュラムに乗っかり、北海道の旭川大学で2週間のフィールドワークを体験する。

出たとこ勝負の私は、大学生と言う特権を活かし、若い学生に交じりながら、今まで出来なかった多くのことを学んでいる。

沖縄大学でのカリキュラムが後2年残っている。楽しい実のある大学生活を送るよう心がけたい。

1 女性の翼の会役員 (平成16年11月1日～平成18年10月31日)

役職	氏名	役職	氏名
会長	安次富 初子	運営委員	内里 栄子
副会長	座間味 好子	〃	山城 則枝
〃	宮平 叶子	〃	与那嶺 清子
事務局長	前島 慶子	〃	富浜 正子
会計	垣花 悦子	〃	宮里 啓子
運営委員	玉城 幼子	〃	仲原 りつ子
〃	赤嶺 光子	監査委員	宮城 貞子
〃	赤嶺 静子	〃	立津 順子
〃	安次富 和美	顧問	赤嶺 千壽
〃	長崎 信子	〃	渡名喜 藤子
〃	山川 重子		

2 女性の翼の会幹事 (平成16年11月1日～平成18年10月31日)

期	氏名	期	氏名
1	宮平 叶子	12	多和田 栄子
2	兼次 美津江	13	照屋 恵子
3	天野 美智子	14	真喜志 美津子
4	大城 サク	15	川満 ヤス子
5	伊是名 初子	16	仲宗根 好美
6	山内 光子	17	宮里 時子
7	島田 千代子	18	屋良 千枝美
8	与那嶺 絹子	19	伊川 智子
9	宮里 由紀子	20	前田 千恵子
10	松田 ミサ子	21	松川 潤子
11	富川 朝美		

3 女性の翼の会専門委員 (平成16年11月1日～平成18年10月31日)

期	氏名	期	氏名
12	宮里 啓子	9	嘉味田 和子
16	金城 房江	14	桑江 喜代子
11	潮平 律子	20	前田 千恵子

4 女性の翼の会広報委員 (平成16年11月1日～平成18年10月31日)

期	氏名	期	氏名
13	仲原 りつ子	6	立津 順子
5	内里 栄子	16	宮平 のり子